

平成19年度 第1回環境保護安全専門部会議事録（案）

日時：平成19年6月14日 10:00～12:00

場所：海洋研究開発機構 東京事務所 10F

東京都港区西新橋1丁目2-9 日比谷セントラルビル 10F

TEL:03-5157-3900

出席者（敬称略）：10名

環境保護安全専門部会委員：松岡俊文・渡辺俊樹・加藤進・羽藤正実・鎌田正博・森田澄人・  
長久保定雄・野木義史

JAMSTEC/CDEX：倉本真一

事務局：加賀谷一茶

欠席者（敬称略）：棚橋学・古谷昭人・丸山正

配付資料 議事次第

H19年度 J-DESC IODP 部会 業務分掌

議事

1. EPSP メンバーの交代について

古谷昭人委員が EPSP 委員を3年間務めたため交代となった。本人より委員の継続は無理との申し出により、古谷委員の後任として長久保定雄氏（日本海洋掘削（株））にお願いすることとなった。また長久保氏は6月18～19日にヒューストンで開催予定の EPSP 会議から参加することとなった。

2. 6月18～19日の EPSP 会議では羽藤委員、丸山委員が都合により参加できないため、代理として Philippe GAILLOT 氏（独立行政法人海洋研究開発機構）と野木義史氏（国立極地研）が出席することとなった。

3. 次回の EPSP 会議に向けて、当日の議事事項に従って、各々のプロポーザルに対する検討が行われた。今回は以下の掘削プロポーザルに関する審議となる予定である。

1. Barrier Reef Site Surveys に関するレビューリコメンデーション
2. 519-Full2-South Pacific Sea Level – Part 2 Australian Great Barrier Reef のレビュー
3. 633-Full2 – Costa Rica Mud Mounds のレビュー
4. 705-Pre2 - Santa Barbara Basin Climate Change のレビュー
5. 595-Full3 - Indus Fan and Murray Ridgeのレビュー

6. 505-Full5 - Mariana Convergent Marginのレビュー
7. 548-Full2 - Chixculub K-T Impact Craterのレビュー
8. deep section - Site NT2-03 (first riser hole) のレビュー

NT2-03 のライザー掘削に関して、海洋研究開発機構の倉本氏より、EPSP 会議での説明概要が述べられ、質疑応答が行われた。

#### 4. その他

次々回（2008年6月）開催のEPSP 会議の予定地として日本が挙げられているが、何処で開催するか議論が行われた。候補地として北海道札幌が提案された。

以上